

学校経営方針

校訓 【自立 敬愛 勤勉】

○ 学校経営理念

「一人一人 一つ一つ を大切に」

- ・ 私たちは、一人一人 一つ一つを大切にします。
- ・ 夢と希望のあふれる学校にします。
- ・ “心豊かな子どもたち” を育てます。

○ 学校教育目標

生徒一人一人の個性や能力を啓発し、豊かな心、優れた知性、健やかな体を持った、人間性豊かな生徒の育成を目指す。

(1) 目指す学校像

- ① 生徒の夢と心が育つ学校。(感動場面を多く作る)
- ② 保護者、地域に支えられる学校。
- ③ 教職員が生き生きと教育活動に取り組む学校。

(2) 目指す生徒像

- ① 自主的に学習し、将来の夢に向かって何事もあきらめずに挑戦する生徒。
- ② 広い視野を持ち、他人への思いやりにあふれる心豊かな生徒。
- ③ 一人一人の違いを認め、人の心の痛みがわかり、決して人を差別したり、いじめたりしない生徒。
- ④ 部活動と勉強の両立を実践できる生徒。
- ⑤ 基本的な生活習慣
 - ・ 挨拶をする生徒
 - ・ 時間を守る生徒
 - ・ 掃除をする生徒
 - ・ 人を思いやる生徒

(3) 目指す教師像

- ① 優しさと厳しさを持ち、積極的に教育にあたる教師。
- ② 温かみのある指導で、生徒、保護者、地域との信頼関係を築く教師。
- ③ 自ら研修を深め、専門職として資質向上に努める教師。

《豊かな人間形成》

1. 支え高めあう学級づくり
 - ・学校教育活動全体を通じた道徳教育を補充し、深化・統合するために道徳の時間の充実を図る。
 - ・どの生徒もどこかの場面で「ホッとできる居場所づくり」を目指し、自己存在感を感じさせる。
2. 人権教育の推進
 - ・「いじめは絶対に許さない」という強いメッセージを学校として常に発信し続けるとともに、教育相談活動の充実に努める。
 - ・保護者や地域、関係機関との密な連携を図りながら、学校を支援していただけるような良い関係を構築する。
3. 感動ある行事作り
 - ・「感動が人を育てる」の言葉を大切にし、教師と生徒がともに感動できる行事を作り上げる。
4. 創造的な生徒会活動
 - ・生徒の自治能力を高め、生徒が自らの手で学校を創り上げていこうとする意識を育てる。

《確かな学力の保障》

1. 授業を核にした、学びの充実
 - ・学習規律の確立と指導方法の改善に努め、個に応じた学習指導を展開し、学習する喜びを感じさせる。
 - ・少人数指導やチームティーチング等を積極的に推進し、個に応じた指導の充実に努める。
2. 家庭学習の指導の充実
 - ・家庭学習の充実、習慣化を図るために、宿題の出し方、点検方法等を工夫し、主体的に学ぶ生徒を育成する。
3. 学校図書館教育の推進
 - ・読書活動の習慣化を図り、読書好きな生徒を育成する。
4. 特別な支援を要する生徒への支援
 - ・関係機関と連携を図りながら、特別な支援を要する生徒への支援を行う。
5. 職員研修の充実
 - ・教員としての資質向上のために、効果的な校内研修を行う。

《健やかな心身支援》

1. 成長を支援する生徒指導
 - 基本的な生活習慣を確立させ、生徒の自己実現を支援する。
 - 自分を大切にする心、他を大切にする心を育て、“正義が通る充実した生活を送れる学校”づくりを目指す。
2. 命を守る安全・防災教育
 - 北九州市防災教育プログラム等を有効に活用した防災教育を推進していくことで、命の大切さを認識させる。
 - 登下校時の安全確保に力を入れ、保護者との連携を密にする。
 - 不登校生徒に対して、個々の状況に応じたきめ細かな指導を行う。
3. 心身を鍛える、黙働・体育の授業・部活動
 - 黙働清掃の取組を通して、心の成長を図る。
 - 目的を明確にした体育の授業を通して、体力向上を図る。
 - 創意工夫を生かした部活動を推進し、家庭や地域の協力を得ながら、健やかな心身の育成を図る。

※ 生徒・職員・保護者・地域が、「豊かな心」「思いやりの心」を持ち、挨拶の声と、“ありがとう”の言葉が飛び交う学校づくりを目指す。

